

	<h2>区一丸となって大江戸線延伸の実現へ！</h2> <p>～区内各団体と期成同盟が延伸実現に向けた取組を協議～</p>
と き	8月30日(水)午後6時30分～午後7時30分
と ころ	練馬区役所(豊玉北6-12-1)
<p>区内経済・産業団体、町会等と大江戸線延伸促進期成同盟(会長：前川耀男練馬区長)は、大江戸線の延伸実現に向けて区一丸となって今後活動を進めることとした。30日、区内各団体と大江戸線延伸促進期成同盟は大江戸線延伸推進会議を開催し、連携して東京都などの関係機関に早期着工を要請していくことや大江戸線延伸の整備効果等を広く周知していくことを決めた。</p> <p>参加者からは、「大江戸線の延伸は、地域の発展・経済の発展に非常に重要な事業だ。東京都など関係機関への要請活動も共に行う。また、我々の団体本部に対し、国や都へ大江戸線延伸の着手について要望するように働きかけていく。」「大江戸線の延伸は、区民だけでなく事業者にとっても非常に関心が高い。今後は、会員にも大江戸線延伸に関する情報等を積極的に発信していく。」など前向きな発言が多く出た。</p>	



会議の様子



会議の様子

【大江戸線延伸推進会議の概要】

参加団体(9団体)

大江戸線延伸促進期成同盟、(一社)練馬産業連合会、東京商工会議所練馬支部、練馬区商店街連合会、(公社)練馬東法人会、(公社)練馬西法人会、東京あおば農業協同組合、練馬区町会連合会、光が丘地区連合協議会 (参加団体の会員数：約15,000)

会議の中で確認された事項

早期着工に向けて以下の事項について連携して活動することを確認した。

広報啓発活動(講演会開催(11月予定))、周知協力

関係機関への働きかけ(関係機関への要請活動、各団体本部組織等への働きかけ)

【大江戸線延伸に関するこれまでの取り組みほか】

大江戸線の延伸(光が丘～大泉学園町間)については、平成27年に都が発表した「広域交通ネットワーク計画について」で優先的に検討すべき5路線、平成28年には国の諮問機関である交通政策審議会の答申で進めるべき6つのプロジェクトに位置付けられた。

これまで、沿線町会(30町会)・区議会・区で組織する「大江戸線延伸促進期成同盟」で関係機関への要請活動、促進大会の開催、啓発活動に取り組んできた。また、区においても、延伸に向けた都との実務的協議や大江戸線延伸推進基金の積み増し、新駅予定地周辺を中心に良質な環境に資するまちづくりを進めるなど、早期着工に向けて精力的に取り組んでいる。